

# 平成21年度千葉県専門学校サッカー連盟杯大会要綱(原案)

千葉県専門学校サッカー連盟事務局

## 1:大会形式

- △ 5チームによるトーナメントとする。(夏の大会優勝校:大原簿記公務員専門学校千葉校、及び準優勝校:国際理工専門学校はシードとなる。大会日程表 参照)
- △ 優勝チーム、準優勝チーム、及び第3位チームは次の大会のシード権を得られる。

## 2:試合形式

- △ 競技時間は80分。(前半、後半各40分間)
- △ ハーフタイムのインターバルは10分間を基本とする。
- △ 前半、及び後半で勝敗がつかない場合、競技時間を20分間延長し、勝敗を決定する。
- △ それでも競技時間内に勝敗がつかない場合、PK戦を行なう。
- △ マルチボール(5個)方式で行う。

## 3:競技規則

大会実施年度の財団法人日本サッカー協会競技規則に従う。

但し、以下の項目については本冬の大会用として大会規定を定める。

- △ 選手は必ず選手証、もしくは学生証を携帯する。
- △ 選手の交代は最大7名の交代要員のうち、7名までとする。
- △ 本大会において、警告を2回受けた選手は次の一試合に出場できない。
- △ 本大会において、退場を命じられた選手は次の一試合に出場できず、それ以降の処置について大会本部の決定による。
- △ 延長戦に入る前のインターバル: 3分
- △ PK方式に入る前のインターバル: 3分
- △ ベンチに入ることのできる人数:11名(交代要員:7名、役員4名)
- △ 第4の審判: 任命しない。
- △ ロスタイムの表示: 実施しない。
- △ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数: 2名
- △ 装身具: 一切の装身具の着用を禁じ、装身具を覆うテープも不可とする。

## 4:諸注意

- △ 各日とも、第一試合のチームは、準備(ゴール、ライン、フラッグ等)をすること。
- △ 各日とも、最終試合のチームは、後片付け(ゴール、フラッグ等)をすること。
- △ 各試合とも、試合開始40分前に、審判3名、大会役員1名、両チーム監督、及び主将に

よりマネージャーズミーティングを行なう。

その際、ユニホームの最終決定を行なう。(正副、計4着持参)

- △ メンバー表に関してはマネージャーズミーティング終了後、速やかに提出し、その際、選手証のチェックを行なう。
- △ 各校とも、ゴミは全て持ち帰ること。
- △ その他、大会の運営にはできる限りの協力をする事。
- △ 以上の事項を守らなかったチームには相応の処分を科す。
- △ キックオフ8分前に、競技者はピッチに入場して、審判員から用具の点検を受けることを原則とする。
- △ ベンチに入ることのできるのは、協議規定に定められた人数で、試合開始前に氏名の届けられた役員・交代要員に限る。
- △ 試合中のコーチはベンチのみから許される。
- △ 設けられたテクニカルエリアから、その都度1名の役員のみが選手へ戦術的指示を行うことができる。
- △ 退場を命じられた競技者は、ベンチに入れない。
- △ 監督、及びその他、エリアに入るものは、責任ある態度で言動しなければならない。
- △ 監督以外のものは、戦略的指示を与える場合以外は常に、ベンチ、あるいは椅子に着席していなければならない。

以上